

H29 館山市小学校・中学校通学路危険箇所に対する要望及び今後の対応一覧

館山市教育委員会教育総務課

平成30年3月31日現在

NO	学校名	優先順位	危険箇所	説明	要望	道 路				対 策 関 係							対 応 策		
						警 察	市	県	国	合同点検実施日	対策担当機関	対応策の現状・予定							
												すべて完了	一部完了	対策予定	検討中	完了機関		予定・検討中機関	
1	船形小	1	県道館山富浦線 船形小前横断歩道	横断歩道の表示が薄れてきている。	横断歩道を再塗装してもらいたい。							○					(H29対応済)		
2		県道 犬掛館山線 安田木材前	横断歩道の表示が薄れてきている。	横断歩道を再塗装してもらいたい。							○						(H29対応済)		
3		県道 犬掛館山線 千葉銀行前	横断歩道の表示が薄れてきている。	横断歩道を再塗装してもらいたい。							○							(H29対応済)	
4	那古小	1	県道和田丸山館山線から館山バイパス(那古交差点)へ続く道路	県道和田丸山館山線から館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にあるスクールゾーンの標示が消えかかっている。直線の途中なので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることにより注意喚起が必要である。	スクールゾーンの文字を再塗装してもらいたい。				○							安房土木	文字を再塗装(時期未定)。		
2		県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にある通学路の標示が消えかかっている。大きな通りから細い道に入っていくところなので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることにより注意喚起が必要である。	通学路の文字を再塗装してもらいたい。				○								社会安全課	文字を再塗装(時期未定)。		
3		県道296号線から国道128号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にある通学路の標示が消えかかっている。大きな通りから細い道に入っていくところなので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることにより注意喚起が必要である。	通学路の文字を再塗装してもらいたい。				○									社会安全課	文字を再塗装(時期未定)。	
4		県道296号線から国道129号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路にある通学路の標示が消えかかっている。大きな通りから細い道に入っていくところなので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることにより注意喚起が必要である。	通学路の文字を再塗装してもらいたい。				○									社会安全課	文字を再塗装(時期未定)。	
8	北条小	1	国道127号線下り パーミヤンを左折した農道	児童の登校時間帯に、通勤する自動車の抜け道になっており、速度を上げて通る自動車が多く危険である。また、保護者、地区からも要望がある道路でもある。	児童が安全に登校できるように、通学時間帯(7時～8時)は自動車進入禁止にする等してもらいたい。							○				学校	生活道路の為、区との話し合いが必要。実際に利用している児童は少なく、今までは違う道を利用していたようなので、学校で通学指導や通学路を再検討。		
9		2	館山市役所4号館前横断歩道	横断歩道が薄くなってきており、自動車運転手にとって認識しにくい。	横断歩道を再塗装してもらいたい。		○										警察	再塗装(時期未定)	
10	館山小	1	沼市宮住宅先のT字路から妙音院先のT字路にかけて	・児童の通学路になっているため、多くの児童が通行するが、道幅が狭く交通量が多いため危険が伴う。 ・道沿いの木が鬱蒼としているため、見通しが悪い。	・30キロ制限(ゾーン30)にしてもらいたい。 ・道沿いの木の整備をしてもらいたい。		○	○									警察, 建設課	ゾーン30には該当しないため、「速度落とせ」等の路面標示や看板で対応。(H29警察) 立木については建設課から所有者に連絡済。お盆までに対応予定。	
11	西岬小	1	市道 西岬正門前道路	登校に子どもたちがよく使っている道路だが、子どもたちが安全に通れる幅ではない。 また、白線が消えてしまっているため、わかりづらい。	・白線を再塗装してもらいたい。 ・周りの草を刈り、歩道の幅を広げてもらいたい。 ・歩道の色分けをしてもらいたい。				○								社会安全課, 建設課	社会安全課で白線を再塗装(時期未定)。歩道にはみ出している草については土地の所有者を確認後、建設課から連絡。	
12		2	西岬小前 館山セミナーハウスを右折したところの市道	子どもたちが通る通学路である。しかし、街灯がほとんどなく、周りも竹藪なので危険である。	街灯を増やしてもらいたい。				○									社会安全課	防犯灯の設置は区が行う。まずは区長に相談してもらおう。館山市防犯協会の補助あり。
13	房南小	1	国道410号 JRバス安房佐野バス停	バスから降りると、水路に飛び出した柵のないコンクリート部分に降り立つ。降りた際に勢いがついていれば、水路に転落する恐れもある。水路の深さは3～5mほどあり、農繁期には水量が増える。	柵等、転落防止のためのものを設置してもらいたい。				○	○							社会安全課, 安房土木	パイプの設置(H29対応済)	
14		2	JA神戸前の道路と房南学園前の道路の交差点	国道から曲がってくる車や、国道に向かう車がスピードを出して走っている。また、登下校時にはスクールバスや送迎の車などもおり、混雑する。さらに、登校時にはJA神戸に出荷に来るトラックも重なる。その中を横断するのは児童生徒にとって、危険である。	横断歩道を設置してもらいたい。				○								警察	すぐ近くに信号の横断歩道があるため、新設はできない。(H29警察) 信号の横断歩道を使うよう指導	
15		3	館山市犬石青年館より北東方面(房南中方面)にのびる道(農業用道路のような道)	①道幅が狭い(およそ2m)。 ②街灯がない。	①ガードパイプを設置してもらいたい。 ②街灯を設置してもらいたい。														H28と同様。農道のためガードパイプ等を設置してしまうと農業に支障が出るため不可。建設課から区への資材交付で対応。
16	神余小	1	県道館山白浜線、神余小手前のカーブ	白線の内側が非常に狭く、児童が通るのに幅が狭い、見通しの悪いカーブでもあるため事故の危険が高い。(H28年度始めに児童と車の接触事故があった)	歩道の設置や道路の拡張をしてもらいたい。					○							安房土木	H28と同様。歩道の拡張は不可。白線は再塗装(時期未定)。	
17		2	県道館山白浜線、神余小学校前	児童が横断中で、前の車が止まっても猛スピードを出して追い越していく車がある。交通事故の危険が高い。	定期的に警察による見回りや交通指導をしてもらいたい。					○								警察	H28と同様。定期的な見回りを予定。
18	豊房小	1	豊房小学校プール脇	児童が簡単に近づける場所にあり、防火水槽に蓋がないため、落下等の危険がある。 また、柵も老朽化しているため安全性が低い。	防火水槽に蓋をしてもらいたい。					○								社会安全課	市内の防火水槽へ順番に蓋を設置中。 地区の消防団と相談し、要望を挙げてほしい。
19		2	豊房小学校プール脇	大雨が降ると、プール下の側溝から水が溢れ出し、大きな水たまりとなる。児童の通学路にもなっており、大変危険である。	水が溢れ出さないよう、蓋をするなどの工夫をしてもらいたい。					○								建設課	農業用の水路のため、蓋をすることは難しい。また、蓋をしても水が溢れるのは変わらないため、対策の検討が必要。必要な場合は区から要望を出してもらいたい。
20		3	豊房小学校前	右側通行で下校する際に、現在の横断歩道の形状だと遠回りになる。プールへの移動には道路を横断しなければならず、遠回りしないと横断歩道がないため不便である。また、左折車が勢いよく曲がってくると大変危険である。	横断歩道を設置してもらいたい。					○									警察
21	館野小	1	小学校踏切から国道へ抜ける道	車両が交差できない、自家用車が1台通れるだけの道幅の旧道であり、歩行者は常に車両との接触等の事故のおそれがある。特に、児童の登下校時(特に登校時)は、通勤時間とも重なり危険である。	・一方通行及び通学時間帯は指定車両のみ通行可能にしてもらいたい。 ・通学路の文字を再塗装してもらいたい。					○								社会安全課	時間帯による通行規制は警察対応。 路面表示を再塗装(時期未定)。 学校からの通学指導及び地域住民への文書等での注意喚起。
22		2	国道から小学校へ向かう途中の踏切脇の市道	自家用車が1台通れるだけの道幅の旧道であり、車がすれ違う余裕はない。歩行者は常に車両との接触事故のおそれがある。特に、児童の登下校の多い道であり、通勤時間帯は車の往来も多く危険である。夏場以降は草も児童の背丈より大きく生い茂り、溝がどこにあるのか分かりにくい。また、ガードレールもないため、車を避けて歩行する際に転落する危険がある。	ガードレールを設置してもらいたい。					○								建設課	柵をつけるのと田に入れなくなったり、草刈ができなくなるため難しい。また、溝は農業用のため、蓋をすることは不可。
23		3	小学校前の市道	学校前の道路で車がよく通る道である。近くに児童・園児の送迎のための駐車場があり、特に朝は児童の送りで車が混む場所である。この箇所に横断歩道がないため、子どもたちは十分安全確認をして道路を渡る必要がある。	横断歩道を設置してもらいたい。					○									建築施設課
24	九重小	1	国道128号九重地区公民館前信号機～扇八前 歩道部分	歩道のアスファルトが、長い年月により割れてきている。砂利がアスファルトに突き刺さっている状態で、とてもつまずきやすく危険である。	アスファルトを敷き直し、平滑な歩道に整備してもらいたい。					○								安房土木	学校に注意喚起。補修は車道と併せて行うが、車道はまだ補修を行う必要がなさそうなので、早急な対応は不可。

H29 館山市小学校・中学校通学路危険箇所に対する要望及び今後の対応一覧

館山市教育委員会教育総務課

平成30年3月31日現在

NO	学校名	優先順位	危険箇所	説明	要望	道路				対策関係						対応策							
						警察	市	県	国	合同点検実施日	対策担当機関	対応策の現状・予定											
												すべて完了	一部完了	対策予定	検討中		完了機関	予定・検討中機関					
	第一中		29年度要望なし																				
25	第二中	1	房総フラワーライン(県道257号線)	学校から住宅街に向かう道だが、左側に写真のように深い池のような水を貯めた場所がある。しかし、柵が細い木でできたものしかなく、掃り道、夜暗い中、自転車が左側走行している際に、柵を越えて池に落下してしまう危険がある。	柵をもう少し高く、頑丈なものにしたい。										安房土木			○				安房土木	現場を確認後、対応検討。
26		2	県道257号線、館山小付近	館山の沼という地域の道路は、細く入り組んでいることが多い。このカーブミラーがある場所も、非常に細く、車がすれ違いが難しいのだが、カーブミラーがゴミ収集所に隠れて見えづらくなっている。また、写真では分かりづらいのだが、カーブミラーが汚れていて、対向車ややってくる自転車が見えない。	・ゴミ収集所を移動してほしい。 ・カーブミラーを清掃又は交換してほしい。										社会安全課							社会安全課	H29対応済(カーブミラーの交換及び高さ調整)
27	第三中	1	市道1272号線(太田歯科から市役所方面に向かう道)	道幅が狭く、交通量も多い道路である。歩道も狭く、白線も消えかけ、車両と歩行者、自転車と接触の可能性が懸念される。	・白線を再塗装してほしい。 ・歩道を色分けしてほしい。										社会安全課							社会安全課	H29対応済(外側線再塗装)。
28	房南中	1	国道410号 通称佐野の大カーブ、安房運輸集荷所付近	カーブの途中に横断歩道がある。洲宮方面からの車両、布良方面からの車両ともに横断者がいても停止しない。	・横断歩道を移動してほしい。										警察							警察	横断歩道の位置は変えず停止線の位置を手前に下げたり、標識を増やしたりして対応。(H29警察)
29		2	布沼地区 東光寺から砂山へ向かう道	街灯や防犯灯がなく暗い。また、住宅もないので自転車通学者は不安である。	・2か所程、街灯を設置してほしい。										社会安全課							社会安全課	防犯灯の設置は区が行う。まずは区長に相談してもらおう。館山市防犯協会の補助あり。
30		3	佐野地区 房南中学校の正門前の直線道路	通学路の標識が木の枝で隠れて見えない。	木の整備をしてほしい。											社会安全課							社会安全課